

日時 2015/8/26

場所 合志市役所 2階大会議室

時間 13:30 ～ 14:30

議事録執筆担当者 安影 美奈子

合志市総合政策審議会:住民代表20名

事務局参加者 :	三小田 昌弘	工藤 一伸	杉村 輝彦	西村 緑
弊社参加者 :	岡村 洸斗	安影 美奈子		

議事内容

①人口ビジョンについて(合志市1)

※別紙「合志市人口ビジョン(素案)の概要」を基に

②総合戦略について(合志市2)

※別紙「合志市まち・ひと・しごと創生総合戦略(案)について(意見聴取資料)」を基に

③意見聴取

(委員1)

・現状、合志市の出生数・出生率はどれくらいか。

→2014年3月時点で678人・1.74%

・市が合併した10年前から、合志市に付加価値をつけるという内容が議題にのぼっているが、実現されていないし結末が見えないことが多い。過去の反省材料をプラスの方向に持っていくべきではないか。

(委員2)

・合志市の理想の人口は？

→2040年時点で65000～68000人で検討中。

・総合戦略の基本目標のひとつ「市民の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」という部分に、男性の視点も入れたらよいのではないか。

・国や県の交付金に頼らずに市政を運営していくための具体的な策が必要ではないか。5年で実現できるか。具体性は？

→学校や道路をつくるというようなハード面ではなく、ソフト的な施策を検討している。金融機関や企業などとも連携して進めていく。

(委員3)

・今回のような意見聴取をしたい場合は、議題についての事前説明を行ってほしい。

(委員4)

・人口ビジョンから若年層の減少の特徴が分かるが、県外に毎年どれくらい流出しているのかについてのグラフもあればより分かりやすいのではないか。

→10代後半から20代前半は流出傾向、20代中盤以降は流入傾向にある。

合志市で生まれ育った人いかに定住してもらおうかがポイントだと考えている。

(委員5)

・合志市の人口がどうやったら増えるか、定住者が増えるか。働ける場所をつくる必要がある。住民税ぐらいでは税収は上がらない。(事業税が入ってこない税収は上がらない。)

合志市への企業進出の受け皿を整えるため、具体的な施策が必要なのではないか。

→仕事づくりが肝になってくる。今後どこにどのような開発ができるかも検討中。

(委員6)

・アールコネクの位置づけ。

・人口ビジョンを実現するにあたって、一つ一つの規制をどうクリアするか。



【本社】 〒860-0059 熊本県熊本市西区野中1-6-10 TEL : 096-273-6029 FAX : 096-342-6958

【ブランディングオフィス】 〒862-0975 熊本県熊本市新屋敷3-1-8-203

MAIL : info@r-connect.net

日時 2015/8/26

場所 合志市役所 2階大会議室

時間 13:30 ～ 14:30

議事録執筆担当者 安影 美奈子

合志市総合政策審議会:住民代表20名

事務局参加者 :	三小田 昌弘	工藤 一伸	杉村 輝彦	西村 緑
弊社参加者 :	岡村 洸斗	安影 美奈子		

議事内容

(委員7)

- ・若年層が合志市外へ流出している原因についての調査は行っているのか。
- 高卒後の就職、大学進学が主な原因とみている。合志市内に高卒で働ける場がないことの表れでもある。

(委員8)

- ・自身は農業従事者。総合戦略の中に「多分野との連携による安定した農業の確立」や「六次産業化による農業の活性化」とあり、文言的にはいいけど具体策は？
- こういう風にしたら六次化できる、というような指針を示してほしい。
- そういった視点で具体的な指針を総合戦略に落とし込んでいきたい。

④その他

9月中旬を目安に(パブリックコメントを募集するタイミングに合わせて)、再度、総合政策審議会の場で人口ビジョンと総合戦略についての意見聴取を行う。

s